
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2007年第40週
(10月1日～10月7日)

* 2007年10月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

2007年10月11日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 患者報告数 2007年40週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	79	54	52	57	2031	227	10642
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
三類	コレラ					2		10
	細菌性赤痢	4		1	3	70	7	391
	腸管出血性大腸菌感染症	11	6	17	8	416	212	3647
	腸チフス				1	10	3	37
	パラチフス					4		15
四類	E型肝炎					2		44
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	17	2	121
	エキノкокクス症					3		13
	黄熱							
	オウム病					1		25
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱			1		1		4
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		3
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2		98
	デング熱	4		1		18	1	72
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ #							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							55
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア	2		2		20		38	
野兔病								
ライム病					3	1	10	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	3	2	2	1	43	11	486	
レプトスピラ症	1				3		19	
ロッキー山紅斑熱								

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	1	4	3	137	4	596
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1		1	2	32	2	176
	急性脳炎**	1	1			17		178
	クリプトスポリジウム症					1		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病		2		1	11	2	112
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	5	1	79
	後天性免疫不全症候群	6	10	15	15	385	12	1109
	ジアルジア症			1		13	1	39
	髄膜炎菌性髄膜炎		1			2		13
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	4	3	7	118	10	532
	破傷風					1	2	73
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		12	3	58
指定	インフルエンザ(H5N1)							

2007/10/10集計

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

2007年14週集計分より「高病原性鳥インフルエンザ」から「鳥インフルエンザ」に変更

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 57件

肺結核38件、その他19件で、推定感染地は国内29件、不明28件であった。年齢群は、5歳未満1件、10歳代2件、20歳代9件、30歳代7件、40歳代7件、50歳代8件、60歳代10件、70歳代8件、80歳代5件であった。死亡例が1件(80歳代)報告されていた。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件

ソネ3件で、推定感染地はメキシコ2件、インド1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 8件

患者6件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型は、O157(VT1・VT2) 3件、O157(VT2) 3件、O145(VT1) 1件、O103(VT1) 1件であった。年齢群は、10歳代2件、20歳代2件、30歳代2件、50歳代2件であった。O157(VT1・VT2)の2件は9月上旬に山梨県内で行われた学生の合宿に関連していた。39週に報告されたO157(VT1・VT2)のうち、2件がこれに関連していた。

腸チフス 1件

推定感染地はミャンマーであった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件

推定感染地はマレーシアで、飲食物による経口感染が疑われている。

レジオネラ症 1件

肺炎型で60歳代。感染経路は不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件

すべて腸管アメーバ症で、推定感染地は国内1件、不明2件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、同性間性的接触1件、不明1件であった。

ウイルス性肝炎 2件

いずれもB型で、推定感染地はいずれも国内、推定感染経路は同性間性的接触1件、異性間性的接触1件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件

孤発性プリオン病古典型CJDであった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件

A群で、20歳代であった。

後天性免疫不全症候群 15件

無症候キャリア8件、AIDS 6件、その他1件であった。推定感染地は国内11件、ジンバブエ1件、不明2件で、推定感染経路は性的接触14件(同性間11件、異性間2件、性別不明2件)であった。

梅毒 7件

早期顕症梅毒Ⅰ期2件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件、晩期顕症梅毒1件、無症候梅毒2件で、推定感染経路はすべて性的接触(異性間4件、同性間2件、性別不明1件)であった。

五類定点把握対象疾患 患者報告数 2007年40週

疾病名	2007年				4週合計	年累計
	37週	38週	39週	40週		
RSウイルス感染症	8	4	7	24	43	596
インフルエンザ	1	14	16	32	63	43,856
咽頭結膜熱	36	35	27	45	143	2,415
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	140	104	98	154	496	9,058
感染性胃腸炎	596	494	511	563	2,164	28,322
水痘	48	56	48	45	197	6,949
手足口病	179	134	146	99	558	3,659
伝染性紅斑	34	22	21	16	93	2,587
突発性発しん	119	121	115	117	472	3,632
百日咳	7	6	3	11	27	81
風しん	0	1	2	0	3	31
ヘルパンギーナ	120	97	100	75	392	6,511
麻しん(成人麻しんを除く)	2	1	1	2	6	291
流行性耳下腺炎	26	29	21	31	107	1,564
不明発しん症	12	18	19	18	67	538
MCLS	1	3	2	0	6	90
急性出血性結膜炎	5	2	1	4	12	60
流行性角結膜炎	24	20	14	12	70	717
細菌性髄膜炎	1	0	0	0	1	24
無菌性髄膜炎	0	0	0	1	1	45
マイコプラズマ肺炎	5	5	6	3	19	144
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	2	2	13
成人麻しん	0	1	0	0	1	253
2007/10/10集計						

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加し、2006年同時期よりも多くなっている。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比べて多く、早期の流行開始に注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週続けて微増した。
- ・百日咳の定点当たり報告数は再度増加し、1999年以降で最も多い。実数で11人、うち4人が20歳以上であった。

(定点医療機関からのコメント)

大田区保健所管内定点医療機関

- ・ **インフルエンザ**:A型1名(45歳)

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・ **手足口病**:1名(23歳)

多摩府中保健所管内定点医療機関

- ・ **インフルエンザ**:A型1名(8歳)

多摩小平保健所管内定点医療機関

- ・ **インフルエンザ**:A型2名(7歳2名)
- ・ **インフルエンザ**:A型1名(40～49歳)

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2007年40週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～5か月	4				16	1	2		4
～11か月	5		1	5	61	4	6	3	62
1歳	5	1	6	2	86	4	28	1	42
2歳	4	1	3	2	52	5	15		4
3歳	2		4	14	46	10	17	2	3
4歳	1		4	21	41	11	9	5	
5歳			2	19	34	3	13	1	
6歳		3	5	23	30	2	3	2	
7歳		3	6	18	25	2	2	1	
8歳		2	4	11	30	1			
9歳		1	4	8	17	1	1	1	
10～14歳		4	2	16	33	1			
15～19歳		1	2	2	12				
20～29歳	3		2	13	80		3		2
30～39歳		4							
40～49歳		5							
50～59歳		2							
60～69歳		2							
70～79歳		2							
80歳以上		1							
合計	24	32	45	154	563	45	99	16	117
先週比	17	16	18	56	52	-3	-47	-5	2

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～5か月	1								
～11か月			6	2				5	
1歳			27		2		1	3	
2歳	1		15		2			3	
3歳			6		5			2	
4歳			7		4		1	1	
5歳	1		6		6			1	
6歳			2		3				
7歳			1		5		2	1	
8歳			2					1	
9歳	1				1				
10～14歳	1		1		1		1		
15～19歳	2				1		1	1	
20～29歳	4		2		1	3	2		
30～39歳						1	1		
40～49歳									
50～59歳							1		
60～69歳							1		
70～79歳							1		
80歳以上									
合計	11	-	75	2	31	4	12	18	-
先週比	8	-2	-25	1	10	3	-2	-1	-2

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2007年40週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田							2		2	1
中央区		1		1	3		7		5	
みなと	6		5	8	66				6	
新宿区			1	5	15	3	1		2	
文京		3	1	4	1					
台東				2	16		1	1	3	1
墨田区				2	7	2			3	
江東区	3			2	43		10	1	7	
品川区	1			6	42		1		8	
目黒区						2				
大田区		1	6	12	36	1	6	2	7	7
世田谷			3	1	18	1	10		9	1
渋谷区	5		2	2	12		1	1	2	
中野区				8	24	1	2		3	
杉並	1		18	10	30	1	3	4	5	
池袋		15			1	2	2			
北区				3	7	3	2	1	6	
荒川区			1	2	10	1	1		3	
板橋区					11	1			2	
練馬区			2	4	9	1	4		3	
足立			3	3	40		1		1	
葛飾区					6	6		1	4	
江戸川	1		2	5	12	1	21		8	
西多摩				2	16	3	1		4	
八王子				11	58	6	5	2	4	1
南多摩				11	9	3	4		2	
町田		7		30	27	1	5	2	8	
多摩立川				1	10	1	2		1	
多摩府中		2		5	11	2			2	
多摩小平	7	3	1	13	23	3	6	1	7	
島しょ				1			1			

東京都合計	24	32	45	154	563	45	99	16	117	11
定点当り報告数	0.16	0.11	0.30	1.04	3.80	0.30	0.67	0.11	0.79	0.07

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田									5
中央区						1			18
みなと		4					2		97
新宿区					2	3			32
文京		4				1			14
台東		1		2					27
墨田区				2			1		17
江東区									66
品川区		10					1		69
目黒区									2
大田区		10		1					89
世田谷		1		3	1		2		50
渋谷区		2		1			1		29
中野区		2		3		1			44
杉並									72
池袋				1			3		24
北区		3		1					26
荒川区		1					1		20
板橋区									14
練馬区		1		1		2			27
足立		4		1	1	1			55
葛飾区		3		4			1		25
江戸川		9		4					63
西多摩		2							28
八王子		1				1	3		92
南多摩		7	2	1			1		40
町田		2		3			2		87
多摩立川		1		2					18
多摩府中						1			23
多摩小平		7		1		1			73
島しょ									2

東京都合計	-	75	2	31	4	12	18	-	1,248
定点当り報告数	-	0.51	0.01	0.21	0.11	0.32	0.12	-	

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2007年40週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田							0.50		0.50	0.25
中央区		0.25		0.33	1.00		2.33		1.67	
みなと	1.00		0.83	1.33	11.00				1.00	
新宿区			0.17	0.83	2.50	0.50	0.17		0.33	
文京		0.60	0.33	1.33	0.33					
台東				0.67	5.33		0.33	0.33	1.00	0.33
墨田区				0.67	2.33	0.67			1.00	
江東区	0.75			0.50	10.75		2.50	0.25	1.75	
品川区	0.17			1.00	7.00		0.17		1.33	
目黒区						0.67				
大田区		0.06	0.67	1.33	4.00	0.11	0.67	0.22	0.78	0.78
世田谷			0.38	0.13	2.25	0.13	1.25		1.13	0.13
渋谷区	1.25		0.50	0.50	3.00		0.25	0.25	0.50	
中野区				1.33	4.00	0.17	0.33		0.50	
杉並	0.17		3.00	1.67	5.00	0.17	0.50	0.67	0.83	
池袋		2.14			0.25	0.50	0.50			
北区				0.75	1.75	0.75	0.50	0.25	1.50	
荒川区			0.50	1.00	5.00	0.50	0.50		1.50	
板橋区					1.83	0.17			0.33	
練馬区			0.40	0.80	1.80	0.20	0.80		0.60	
足立			0.60	0.60	8.00		0.20		0.20	
葛飾区					1.50	1.50		0.25	1.00	
江戸川	0.20		0.40	1.00	2.40	0.20	4.20		1.60	
西多摩				0.40	3.20	0.60	0.20		0.80	
八王子				2.75	14.50	1.50	1.25	0.50	1.00	0.25
南多摩				2.75	2.25	0.75	1.00		0.50	
町田		0.78		7.50	6.75	0.25	1.25	0.50	2.00	
多摩立川				0.17	1.67	0.17	0.33		0.17	
多摩府中		0.10		0.56	1.22	0.22			0.22	
多摩小平	1.17	0.21	0.17	2.17	3.83	0.50	1.00	0.17	1.17	
島しょ				1.00			1.00			

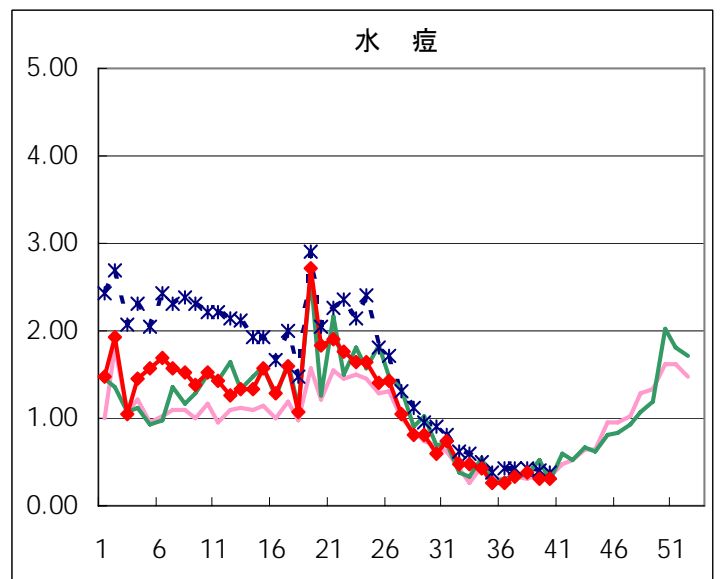
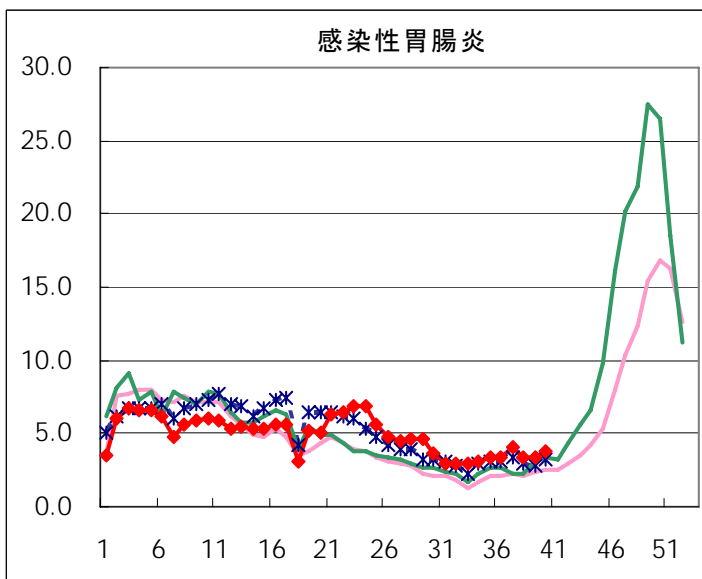
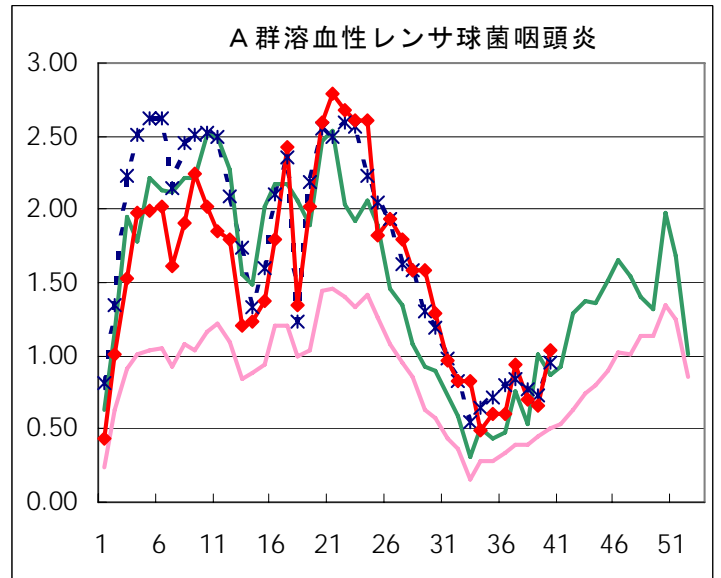
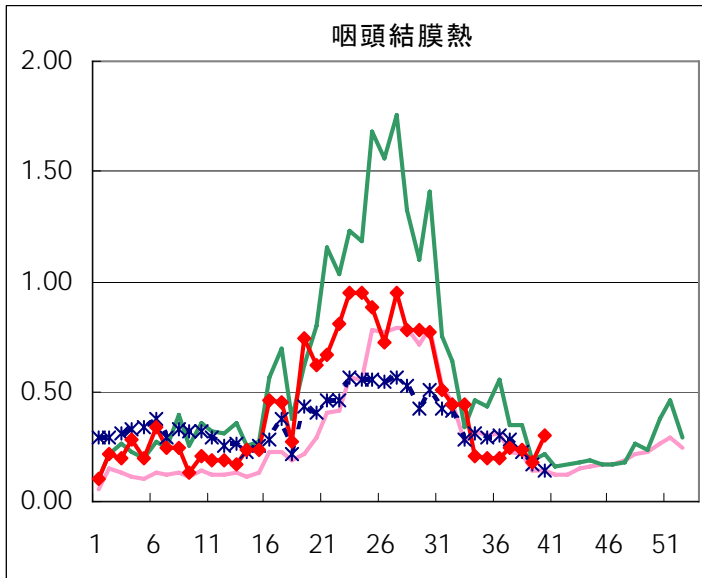
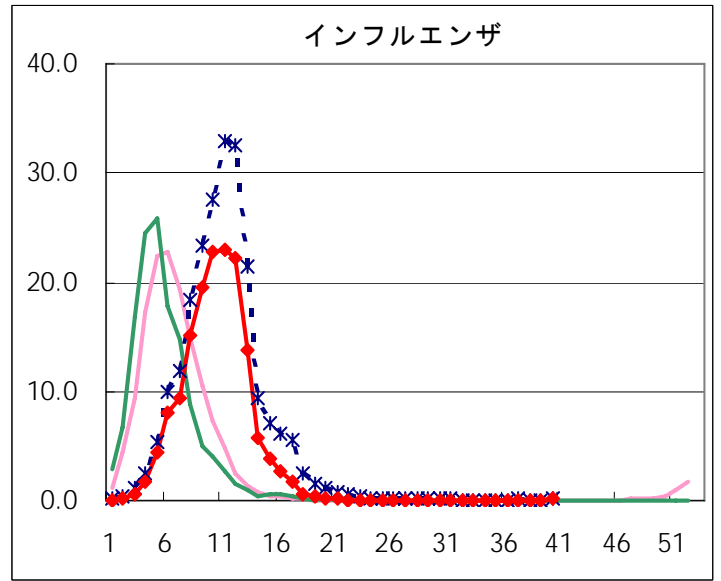
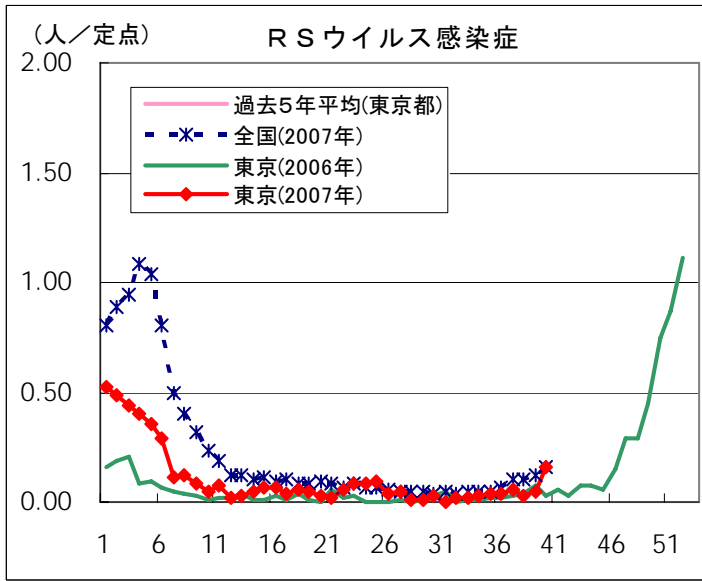
東京都合計	24	32	45	154	563	45	99	16	117	11
定点当り報告数	0.16	0.11	0.30	1.04	3.80	0.30	0.67	0.11	0.79	0.07

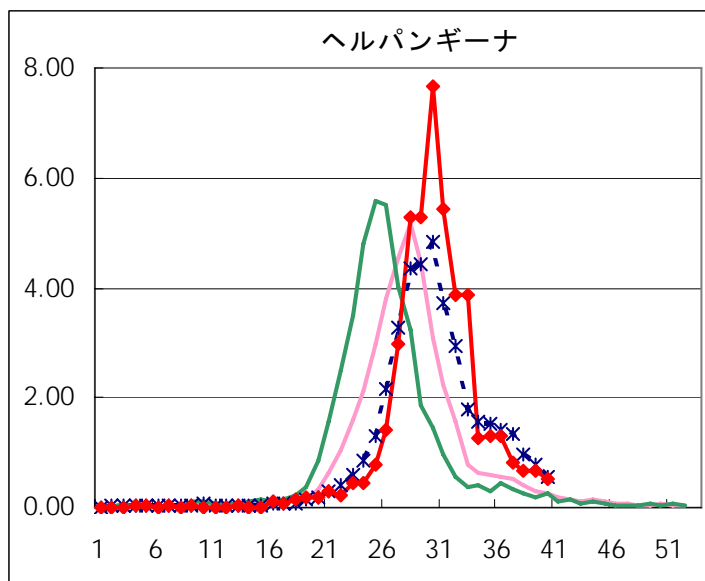
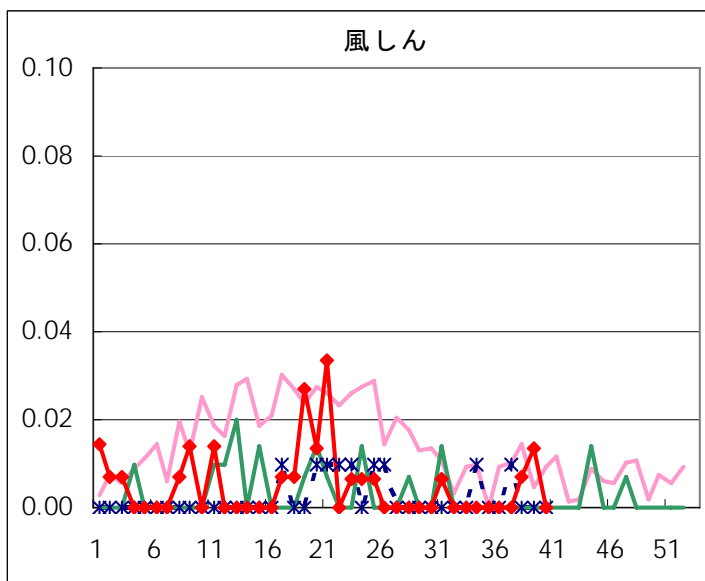
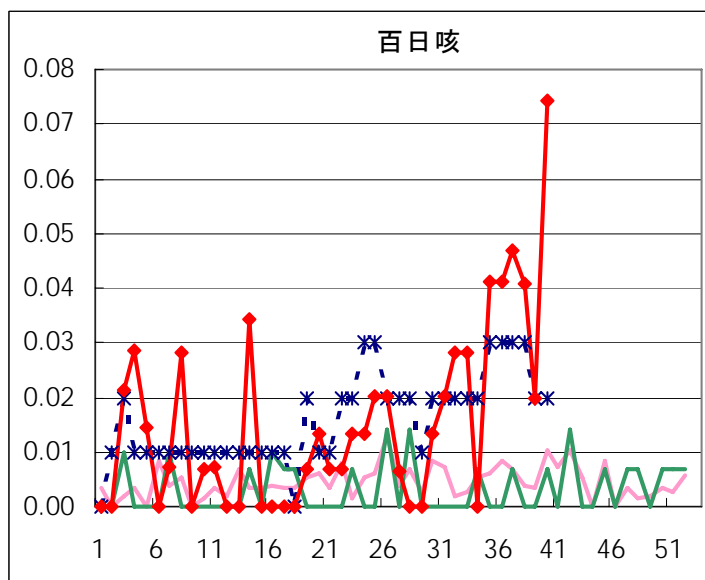
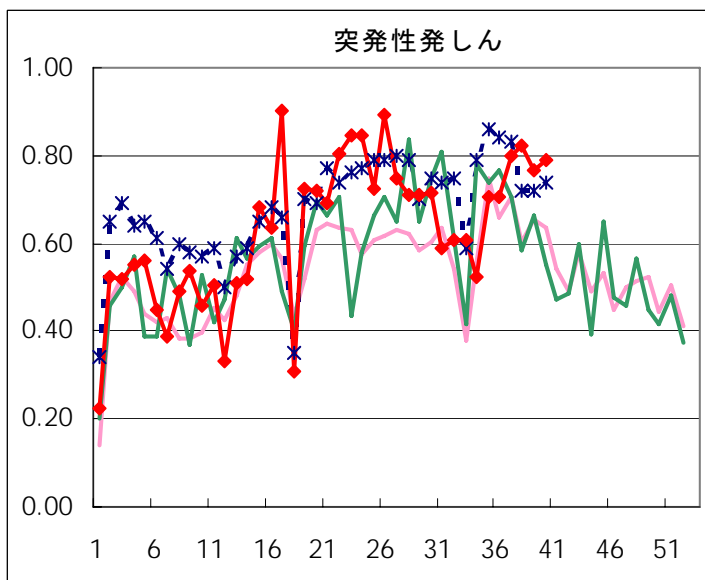
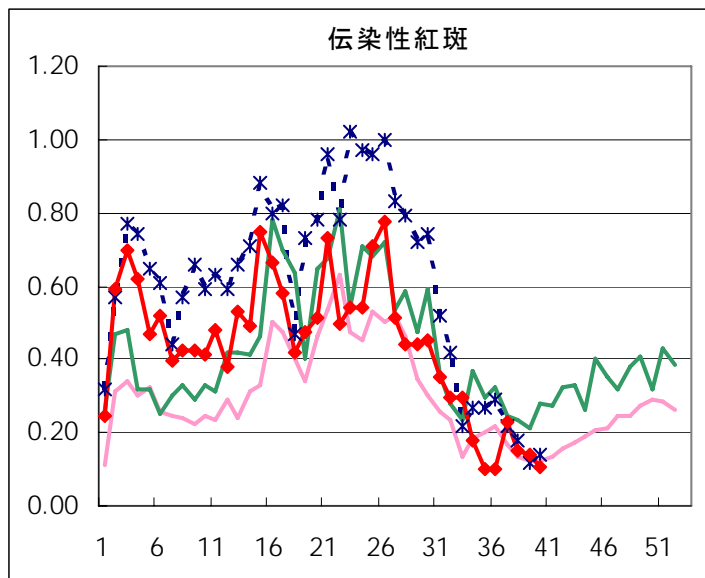
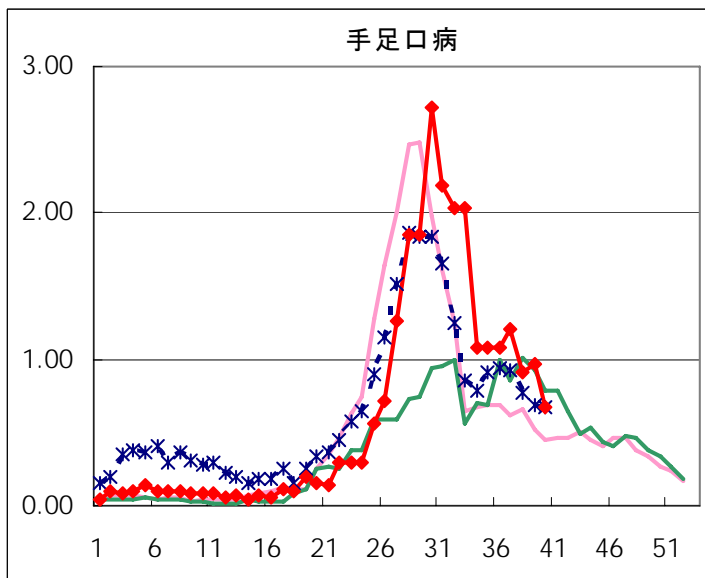
	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田								
中央区						1.00		
みなと		0.67					0.33	
新宿区					1.00	1.50		
文京		1.33				1.00		
台東		0.33		0.67				
墨田区				0.67			0.33	
江東区								
品川区		1.67					0.17	
目黒区								
大田区		1.11		0.11				
世田谷		0.13		0.38	0.50		0.25	
渋谷区		0.50		0.25			0.25	
中野区		0.33		0.50		1.00		
杉並								
池袋				0.25			0.75	
北区		0.75		0.25				
荒川区		0.50					0.50	
板橋区								
練馬区		0.20		0.20		1.00		
足立		0.80		0.20	0.50	0.50		
葛飾区		0.75		1.00			0.25	
江戸川		1.80		0.80				
西多摩		0.40						
八王子		0.25				0.50	0.75	
南多摩		1.75	0.50	0.25			0.25	
町田		0.50		0.75			0.50	
多摩立川		0.17		0.33				
多摩府中						0.50		
多摩小平		1.17		0.17		0.50		
島しょ								

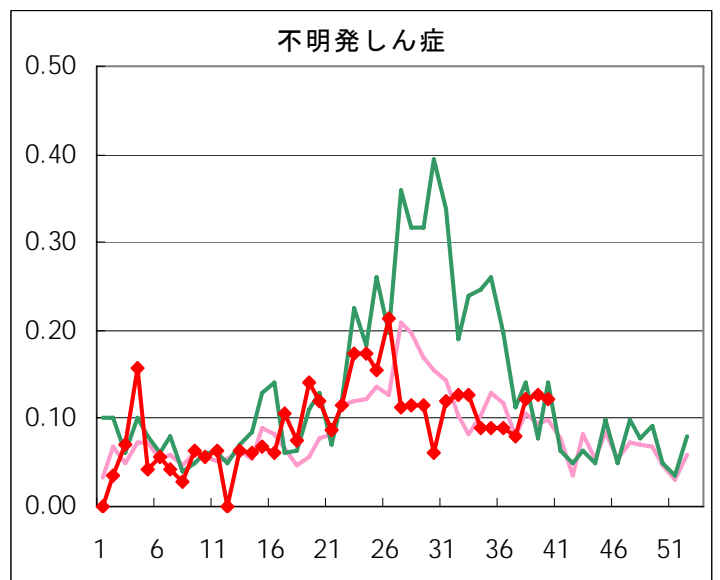
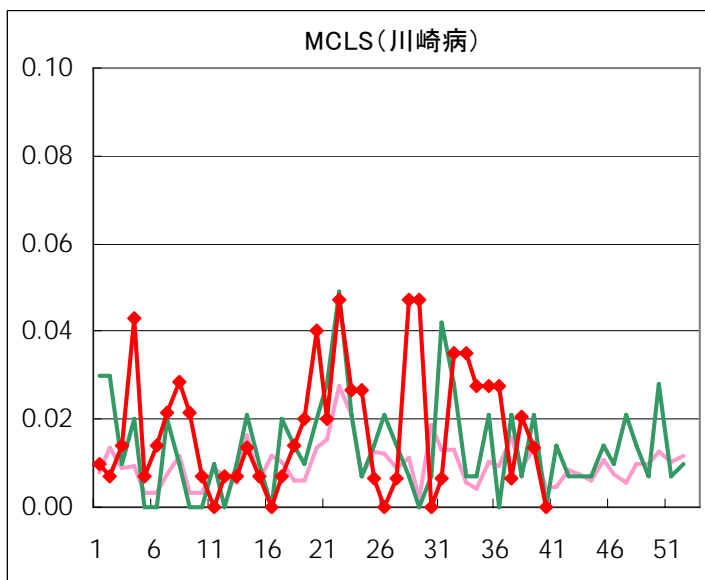
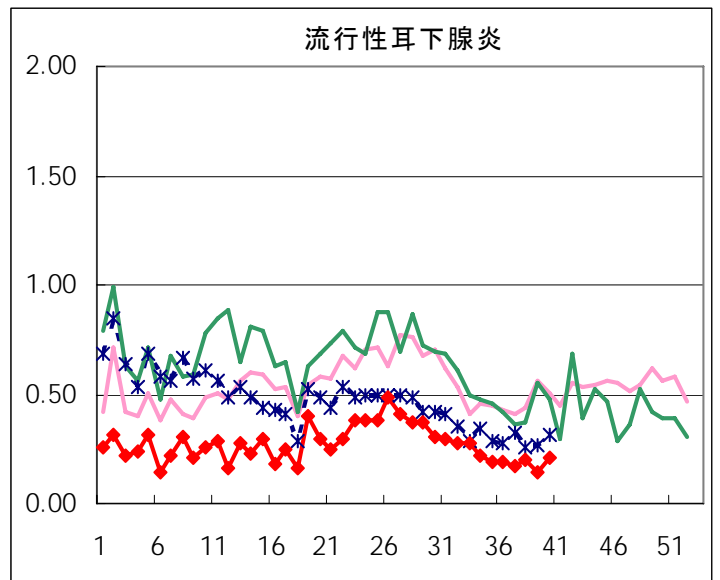
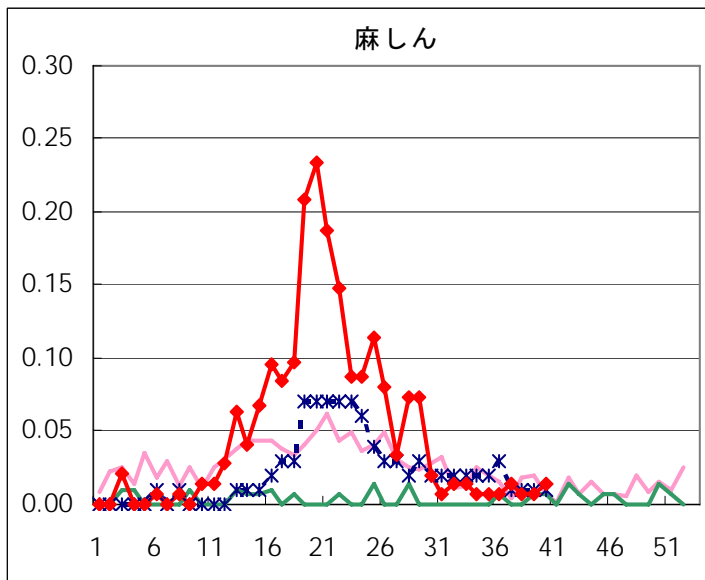
東京都合計	-	75	2	31	4	12	18	-
定点当り報告数	-	0.51	0.01	0.21	0.11	0.32	0.12	-

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2007年40週現在

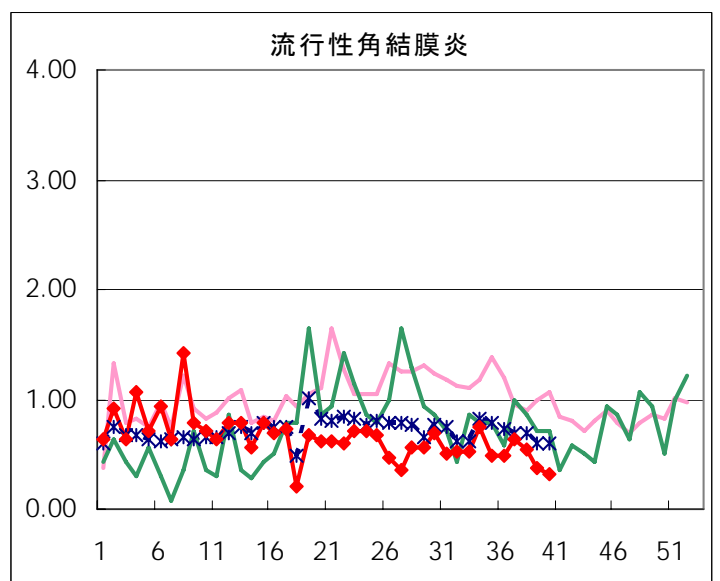
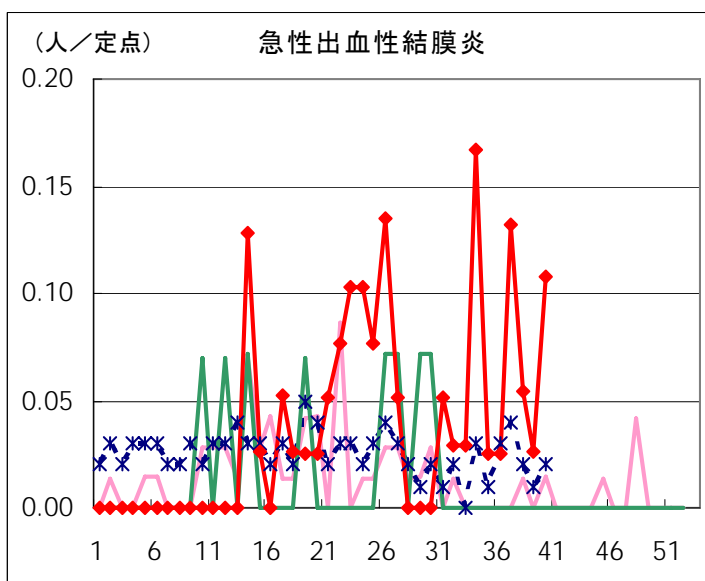
◆ 小児科・インフルエンザ定点



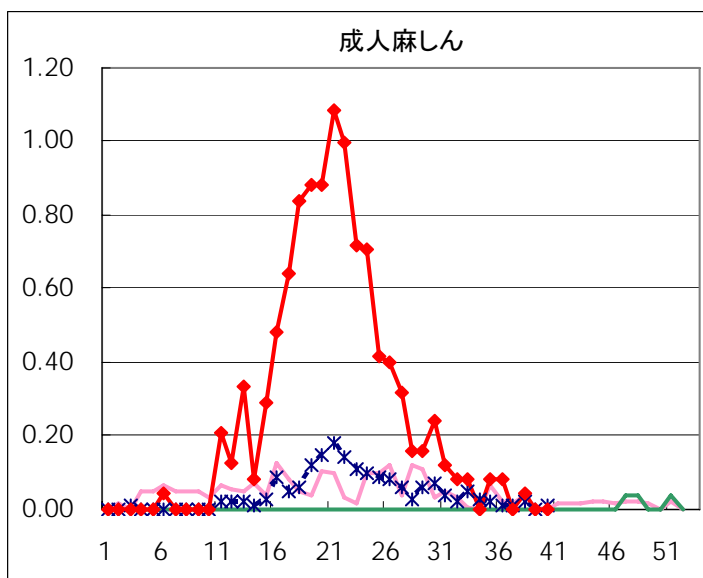
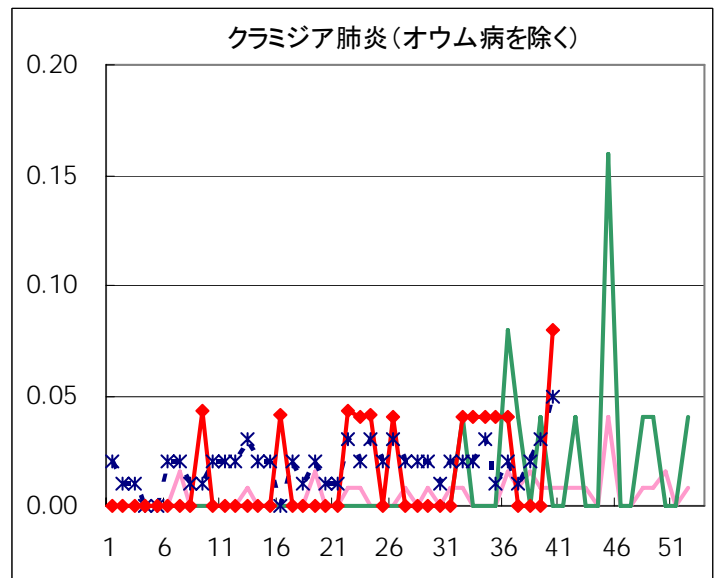
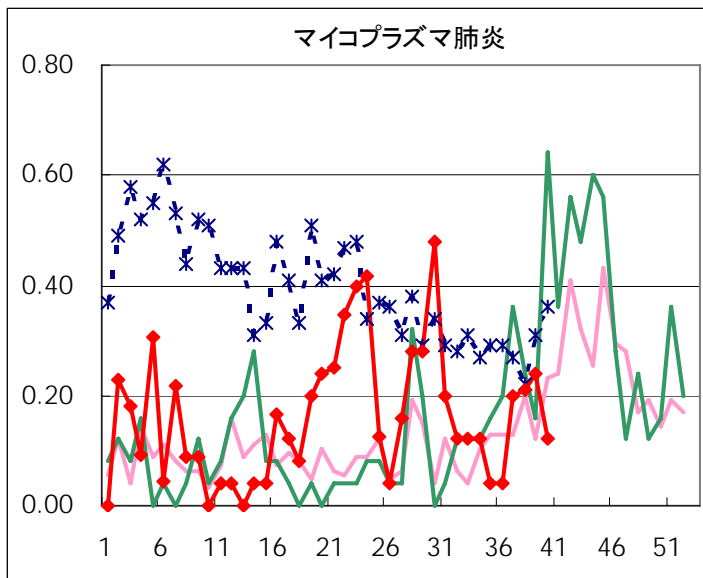
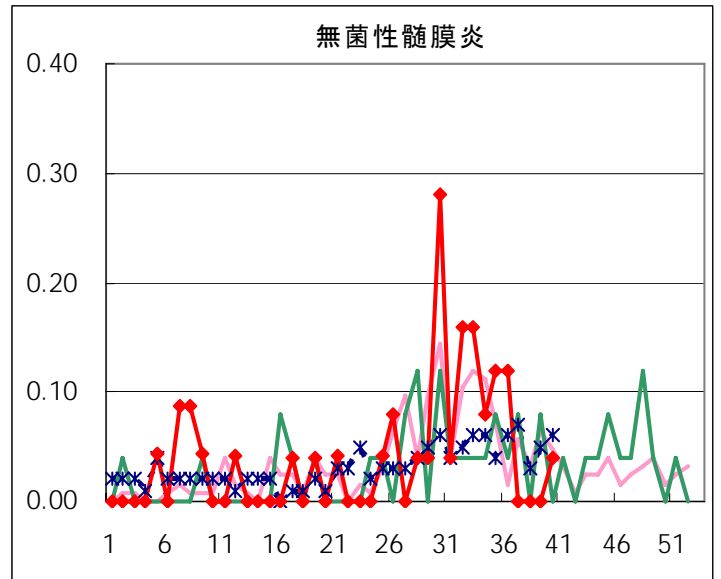
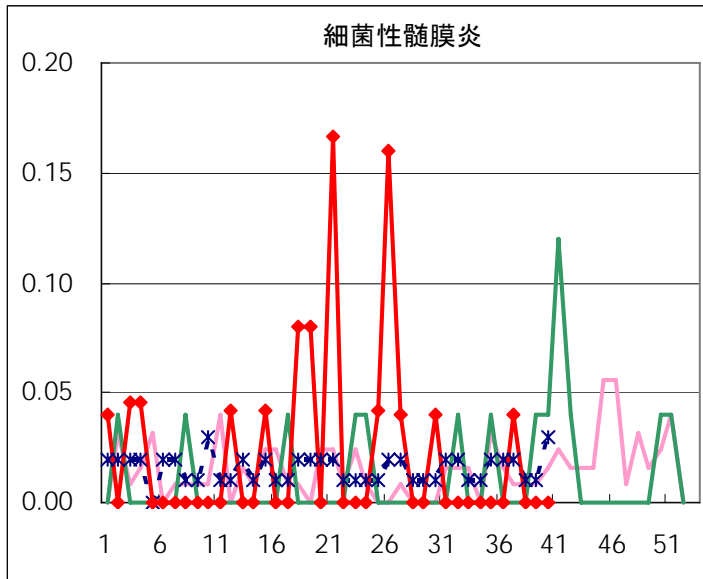




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週単位報告分)			
定点種別	疾患	定点医療機関数	報告医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	290	286
眼科	急性出血性結膜炎	39	37
	流行性角結膜炎		
基幹	細菌性髄膜炎	25	25
	無菌性髄膜炎		
	マイコプラズマ肺炎		
	クラミジア肺炎		
	成人麻疹		
小児科	上記を除く疾病	150	148

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/19	急性扁桃炎	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
9/19	気管支肺炎	11M	血液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/19	記載なし(下痢・腹痛・発熱)	33	ふん便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離
9/21	インフルエンザ	8	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA型	遺伝子
9/21	インフルエンザ	47	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA型	
9/21	滲出性扁桃炎	3	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群16型	
9/22	上気道炎	18	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/22	ヘルペス歯肉口内炎	6	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス	
9/22	髄膜炎	5	髄液	エンテロウイルス	
9/25	急性胃腸炎	12	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/25	急性胃腸炎	9	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/27	不明熱	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/27	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/27	急性咽頭炎	2	うがい液	エンテロウイルス	
9/28	突発性発しん	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/28	麻しん	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	

週別検査状況 2007年32週～39週

検出病原体・抗体		2007年							合計	
		32	33	34	35	36	37	38		39
ウイルス	アデノ	4	5	1	1		1	1		13
	ライノ	1	3			1	4	1	1	11
	ポリオ				1					1
	コクサッキーA群		3	2	1				1	7
	コクサッキーB群									
	エコー		8	4		1				13
	エンテロ71	1	3			1				5
	その他のエンテロ	19	7	5	5	5	7	3	6	57
	単純ヘルペス			1		1		1	1	4
	水痘・帯状疱疹					1				1
	ヘルペス6/7	1	5	7	2	2	6	3	4	30
	EB	1	1	1	1	3		1		8
	サイトメガロ		2		1	1				4
	ムンプス	1								1
	麻疹	1				1				2
	風しん						2			2
	パルボB19						1			1
	RS			1	1			1		3
	ノロ									
	ロタ				1			1		2
	インフルエンザAH1								2	2
	インフルエンザAH3	1				2				3
	インフルエンザB									
デング				1					1	
その他のウイルス	3	1	1	4			1		10	
細菌	カンピロバクター	2							1	3
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌									
	その他の細菌							1		1
その他の病原体										

臨床診断名別検査結果 2007年32週～39週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	合 計
搬入検体数	20	36	28	25	95	1		4	4	7	1	13	4		4		114	
アデノ		3	3	1				2							1		3	13
ライノ	3	2			1						1	1			1		2	11
ポリオ		1																1
コクサッキーA群		1	1	1	1					2							1	7
コクサッキーB群																		
エコー					12												1	13
エンテロ71					2					1							2	5
その他のエンテロ	2	6	4	2	26	1		3	3								10	57
単純ヘルペス					1												3	4
水痘・带状疱疹しん												1						1
ヘルペス6/7		1	1		3			1	2			6			1		15	30
EB					1										1		6	8
サイトメガロ			1		1												2	4
ムンプス													1					1
麻しん															1		1	2
風しん												1					1	2
パルボB19											1							1
RS			2														1	3
ノロ																		
ロタ				2														2
インフルエンザAH1	2																	2
インフルエンザAH3	2		1															3
インフルエンザB																		
デング																	1	1
その他のウイルス		3	6	1														10
カンピロバクター				3														3
サルモネラ																		
腸管出血性大腸菌																		
その他の腸管系病原菌																		
溶血性レンサ球菌																		
その他の細菌		1																1
その他の病原体																		
備考																		